

八戸市医師会の手紙

NO. 661

令和6年10・11月号

八戸市医師会



巻頭言 新五戸町誕生から20年

(表紙題字：元八戸市医師会理事 小坂 康美)

目 次

表紙絵解説	橋 京子	2
☆巻頭言☆ 新五戸町誕生から20年	安藤 敏典	3
令和6年9月定例理事会		4
令和6年10月定例理事会		14
☆学 術☆		
八戸リウマチ研究会講演会		23
第633回八戸胃腸研究会		24
第662回八戸耳鼻咽喉科医会学術講演会		26
八戸学校保健セミナー		27
第66回日本婦人科腫瘍学会学術講演会		28
情報システム講演会		29
第65回日本人間ドック・予防医療学会学術大会		30
☆臨床検査・診療メモ☆ 腎移植について		31
大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた		
ノロウイルス検査法の導入	細菌検査室	35
健康教室		37
☆倶楽部だより☆		
第11回八戸市医師会長杯ボウリング大会		38
八戸市医師会ゴルフニュース（第6報）		40
八戸市医師会ゴルフニュース（第7報）		41
第39回三師会麻雀大会		42
ドイツ留学思い出昔話49. 留学経験から派生した国際交流(1)		
(外国人留学生受け入れ)	橋本 功	46
八戸市医師会立八戸准看護学院令和7年度学生募集要項		49
八戸市休日夜間急病診療所利用状況		50
研修～リレー日誌～		52・53・54・55
八戸市医師会誌投稿規定		56
会員消息		57
事務局日誌メモ		58
行事予定		59
編集後記		60

表紙絵解説

撮影場所：八甲田周辺

(橋 京子)

巻 頭 言

新五戸町誕生から20年

国民健康保険 五戸総合病院 院長

安 藤 敏 典

平成11年から政府主導で市町村を合併し自治体を広域化することで行財政基盤を強化し、地方分権の推進に対応することを目的に「平成の大合併」が行われました。その結果、全国3,200ほどの市町村数が1,800へと約2分の1に減少しました。五戸町は平成16年7月1日に青森県内第1号として倉石村と合併しました。それから新五戸町が誕生して今年20年目を迎えました。令和6年7月1日、200人規模の記念式典及び祝賀会が盛大に開催され、町村合併や合併後のまちづくりに尽力された方々に感謝状が贈呈されました。

合併までの経緯を振り返ると、平成11年から開始された大合併の翌年の平成12年1月に五戸地方振興会合併研究会が設置されたのが始まりです。平成14年12月に五戸町・倉石村合併協議会が設定され、平成15年2月に住民ワークショップが設置され議論が重ねられました。平成16年1月に五戸町・倉石村合併協定書調印式が執り行われ、2月県知事へ合併申請書が提出され、3月青森県議会で「2町村の廃置分合の件」が可決されました。同月県庁にて三村県知事より合併決定書を受領し、6月30日倉石村が閉庁して、研究会発足後約5年の年月を経て7月1日に新五戸町がスタートしています。当時の広報写真を見ると非常に多くの町民が集まり、新しい町の誕生を祝う様子や賑やかな雰囲気が良く伝わってきます。

合併後の町は、地方交付税や特例債などの優遇措置を活用することで行財政改革を進め、合併まちづくり計画の33のプロジェクト事業を展開しています。また、人口減少を抑制すべく地方創生のための「まち、ひと、しごと総合戦略」を策定し、子育て環境充実や住み続けたいくなるまちづくりに注力しています。

その中で成果が得られている事業があり、町の活性化になるものと期待されています。まず、定住促進のための取り組みとして5万円の助成金が受けられる上市川団地48区画と最大80万円の助成金が受けられるひばり野地区11区画の宅地分譲が完売しており、住宅が完成しつつあります。また、乳幼児等医療費給付事業として乳幼児・小中学生の医療費の無償化や、子育て世帯応援事業として国の保育料の1/2以下の保育料の導入と認定こども園などの整備により、保育園入所者が増加しながら待機児童は0を続けています。さらに、健康づくりの拠点整備として五戸ドームの人工芝化を行うことで、利用率が3割ほど増加しており、健康増進につながるものと期待されています。

さて、出産・子育て支援のための医療体制の充実として五戸総合病院における医師確保事業もその一つです。産科・小児科医は常勤医師が1人ずついますが、なんとか今後も継続して確保していく予定です。

令和5年、新聞で報道されたように県内自治体病院の中で29%と最低医師充足率の五戸総合病院ですが、今年ようやく内科常勤医師が着任しました。合併後五戸町が発展していく中、それを支える医療機関として当院も発展できるよう医師確保を含め邁進していきたいと思います。今後とも医師会そして三八地域の病院の先生方のお力添えのほどよろしくお願い致します。